



市内のがんばるものづくり企業を紹介します だいせんものづくり図鑑

no.33

大曲地域の角間川地区で精密板金加工業をしているのが、MEP株式会社（大森富重代表取締役社長）です。

同社は、同地区で操業していた株式会社佐藤精密の設備や社員を引き継ぎ、2007（平成19）年に創業しました。

創業当初から一貫している会社の方針は社員の意見や自主性を尊重すること。親会社の三井電子株式会社の頭文字に由来する「M」、Electron（電子）の「E」、そしてPrecision（精密）・Planet（惑星上の仲間たち）・Peace（平和）などの意味を込めた「P」の三文字を合わせた、「MEP」という社名も、創業する際に社員公募で



「挑戦の継続」で信頼獲得

MEP株式会社 [大曲]

製造品目／精密板金部品、精密製缶部品など
従業員数／40人

✳ 今回の案内人は代表取締役社長の大森富重さんです

決まりました。

同社は、各種筐体きょうたいの溶接組み立てを得意とし、外注に頼らず自社で製造する体制づくりを進めています。難易度の高い製品に挑戦し続けることで、顧客の信頼を獲得し、大手企業と直接取引を行っています。

2015（平成27）年6月、創業から10年目の節目に、社員全員で考えた同社の目的は「社員の幸せを願うこと」。その目的を達成するため、「10年後に売上額10億円」を目標に掲げました。

「最終的には自社製品の製造に乗り出したい」と語る大森社長。目標に向かって進化し続けています。